

| | |
|--------------------|----------------------------------|
| 説明事項 | 教育部 生涯学習課 |
| 平成 30 年 5 月 28 日提出 | (部長) 西村康正 (課長) 臼井隆昭 (係長) 布山幸子 |

| | |
|------|--|
| タイトル | 安曇野市スポーツ大使について |
| 要旨 | 信州安曇野ハーフマラソンのゲストランナーとしてお願いしている、有森裕子さんを「安曇野市スポーツ大使」に委嘱し、安曇野市の魅力などの情報発信と安曇野市のスポーツ振興、市民の健康づくりへの支援協力をお願いする。 |
| 説明 | <p>1 スポーツ大使の目的</p> <p>スポーツ分野で活躍の実績があり市にゆかりのあるトップアスリートを通じて、市の魅力を広くPRし、イメージアップを図るとともに、市民の郷土への愛着と誇りを醸成することを目的とする。</p> <p>また、スポーツを通じたプロモーション活動を行うことにより、安曇野市の競技スポーツの振興と市民の健康づくりに取り組む。</p> <p>さらに、スポーツ大使の活動により、第2次安曇野市スポーツ推進計画の将来像である「笑顔あふれ活力みなぎる健康スポーツ都市 安曇野」の実現に向けた各種事業の取り組みを支援していただく。</p> <p>2 スポーツ大使の主な役割</p> <p>(1) 安曇野市の魅力などの情報発信</p> <p>①大使が活動する様々な場面において、安曇野市のPRを行っていただく。</p> <p>②PR用の名刺を作成し、大会、イベント等で名刺を活用したプロモーション活動を行っていただく。</p> <p>(2) スポーツ振興</p> <p>①スポーツに親しみ、健康で生きがいをもって生活できるような市民向けのメッセージをいただき、市のホームページや広報誌などに掲載するとともに、市の施設や各種イベントなどでの展示を行う。</p> <p>②市が開催する「信州安曇野ハーフマラソン」などのスポーツイベントへ参加いただくことや市内の小中学校でのスポーツ教室の開催など、市民に対するスポーツ指導などへの協力をいただく。</p> <p>③市のスポーツ施策などに対する助言や協力をいただく。</p> |

3 委嘱理由

有森裕子さん

- ・競技種目：マラソン
- ・生年月日：1966年12月17日生まれ（51歳）
- ・出身地：岡山県岡山市

①有森裕子さんは、信州安曇野ハーフマラソンのゲストランナーとして、第1回大会（平成27年度）から第4回大会（平成30年度）までお願いしている。

②安曇野市ではスポーツを通じた健康づくりを進めており、特に「ランニング（ジョギング）」については多くの方が実践できる可能性がある内容として、これから各施策の展開を図っていきたいと考えている。

③有森裕子さんは、以下の経歴があり知名度が高い。
1992年 バルセロナ五輪女子マラソンで銀メダルを獲得
1996年 アトランタ五輪女子マラソンで銅メダルを獲得
（二大会連続の五輪メダル獲得は、日本女子陸上選手では初。
「自分で自分をほめたい」は流行語大賞に選ばれた。）

※別紙1（有森裕子さんの紹介）参照

4 契約（委嘱）

①委嘱は行うが、委嘱の期限は設けない。

委嘱式は、信州安曇野ハーフマラソン当日に行う。

②委嘱に係る取り決め事項等については、覚書を締結する。

③年間契約及び期間契約は締結しない。

講演会、スポーツ教室、イベントへの参加等はその都度報酬額（委託料）を設定し、依頼する。

5 平成30年度の事業

①安曇野市スポーツ大使委嘱式

平成30年6月3日（日）信州安曇野ハーフマラソン当日
※開会式の前に行う（別紙2参照）

②講演会、スポーツ教室等の開催

平成30年度中に講演会またはスポーツ教室等を予定
（日程・詳細は未定）

◆安曇野市スポーツ大使

有森裕子さんの紹介



| 項目 | 説明 |
|------------------------|---|
| 出身等 | 1966年12月17日生まれ 岡山県岡山市出身 日本体育大学体育学部体育学科卒業 |
| 主な 経歴 役職 | 元女子マラソン選手 日本体育大学客員教授 日本陸上競技連盟理事 スペシャルオリンピックス日本の理事長 IOCのSports and Active Society Commissionメンバー |
| 主な 戦績 | 1991年 世界陸上競技選手権（東京開催）のマラソンで4位入賞 1992年 バルセロナ五輪女子マラソンで銀メダルを獲得 1996年 アトランタ五輪女子マラソンで銅メダルを獲得 （二大会連続の五輪メダル獲得は、日本女子陸上選手では初。「自分で自分をほめたい」は流行語大賞に選ばれた。） 2007年 東京マラソン2007を最後に競技生活から引退を宣言 |
| 大使として 想定される 活動内容 | ①大使が活動する様々な場面における安曇野市のPR活動 ②スポーツ推進事業、スポーツ施策への助言や協力 ③ハーフマラソンゲストランナー及びランニングクリニックの開催 ④市内小中学校でのスポーツ教室や講演会の開催 ⑤市民スポーツ祭総合開会式での競技開始宣言 |

第 4 回信州安曇野ハーフマラソン 式典流れ

【1】 安曇野市スポーツ大使委嘱式

| 時間 | 内容 | 担当 |
|-----------|-----------------------|----------------------------|
| 8:05 | 開式 | MC ※ファンファーレ(消防ラッパ隊) |
| 8:06 (3分) | スポーツ大使の紹介 | 安曇野市教育委員会教育長 |
| 8:09 (1分) | 委嘱書の交付 | 市長 ⇒ 有森裕子大使 ※BGM(消防音楽隊) |
| 8:10 (3分) | 市長あいさつ ※スポーツ大使について | 市長 |
| 8:13 (1分) | 閉式 | MC ※有森大使のあいさつは開会式でいただく。 |

【2】 安曇野ハーフマラソン開会式

| 時間 | 内容 | 担当 |
|-----------|--------------------------|-----------------|
| 8:15 | 開会 | MC |
| 8:15 (1分) | 開会宣言 ※ファンファーレ | 実行委員長 ※消防音楽隊 |
| 8:16 (3分) | 主催・来賓紹介 | MC |
| 8:19 (2分) | 市長あいさつ | 市長 |
| 8:21 (3分) | 信濃毎日新聞 石田代表 | 石田代表 |
| 8:24 (2分) | ゲストあいさつ ※スポーツ大使の内容含めて | 有森裕子さん |
| 8:26 (4分) | 最遠方賞、最高齢賞 | MC、プレゼンター |
| 8:30 | 閉会 | MC |